

(別添4)

事業所名：グループホーム青山荘

2 目標達成計画

作成日：平成 28 年 12 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	職員一人ひとり、わずかな気づきでもそのままの状態であるため、ケアが統一されない。大きな事故に至らないまでも、ヒヤッとした事は、その都度職員で共有していきたい。	事故の予兆を発見し、事故を未然に防ぐ。	・少し気づきや危険だと思ったことは、申し送りノートに書く。 ・ヒヤリ・ハット報告書を活用する。 ・班会議にて職員で話し合う。 ・事故に繋がる原因を分析・排除する。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。